

2019 FIM SUPERBIKE WORLD CHAMPIONSHIP World Supersport Round 7 Pata Riviera di Rimini Round Race Report

トップとの差を6秒まで詰めフィニッシュした大久保光 決勝リザルト5位も確実に進化を遂げる

スーパーバイク世界選手権 (WorldSBK) Round 7 Pata Riviera di Rimini Round決勝をイタリアの Misano World Circuit "Marco Simoncelli"で迎える。昨日とは一転して太陽が顔を覗かせ、待望のドライコンディションでレースを戦う事となった。

Warm Upで改めて昨日発生した問題点を確認し、マシンの再調整を行う。結果、1分40秒490を計測し10番手。決勝に向け出来る事を全て実行し、全力で表彰台を目指す。

決勝は、気温27度・路面温度41度の中、33台が争う19週のレースが現地時間12時15分にスタート。大久保は絶妙なスタートを決め、ファーストコーナーに飛び込んでいく。序盤の混戦を華麗に攻略し、オープニングラップを6番手で通過。トップ集団は大久保を含む8台で形成され、後続との差を広げるが徐々にこの集団も差が開いていく。大久保は4周目に第2集団の位置で5番手を走行し、トップ集団を猛追。トップ集団よりコンマ2~3秒速いペースで大久保は周回を続け、6周目にこのグループに追いつく。前方のマシンを抜くタイミングを見計らいながら全力で食らいついていき、表彰台を期待させる走行が続いたが、残り5周を迎える頃にはフロントタイヤが先に根を上げてしまいペースダウンを余儀なくされた。後半は我慢の走行となり、結果5位フィニッシュ。トップとの差を6秒とし、レース内容としてはベストリザルトで決勝を終えた。

結果、Kawasaki勢2番手でゴールし、11ポイントを獲得。総合70ポイントとし、Championship Standings 4位、ランキングでもKawasaki勢トップをキープする事となった。

■大久保 光 ・決勝結果 5位 / ベストタイム 1分40秒115

「今大会はマシンが思う様に仕上がらず、厳しい戦いとなりました。その中でも今回の結果に結びつけられた事は良かったと思います。レースの内容としては、前のライダーについていく事で必死でした。全力で走行し、なんとか追い抜こうと試みながら走行を続けましたが、後半フロントタイヤを使い切ってしまう、ペースを持続する事が出来ませんでした。結果5位でしたが、内容としては凄く経験になったレースでした。これまでのリザルトと比較しても、トップ集団との差が6秒という状況でフィニッシュ出来た事が初めてなので、これまでの成果が出てきているのだと思います。この経験をドニントンで活かし、念願の表彰台を獲得できる様に頑張ります。

皆様、引き続き応援を宜しくお願い致します。」



Kawasaki Puccetti Racing

Website / <http://www.puccettiracing.it/wordpress/>

Kawasaki Puccetti Racing PuccettiRacing puccettiracing

Hikari Okubo Official Account

Website / <http://www.hikariokubo78.com/>

hikariokubo78 hikari_No78 hikariokubo78